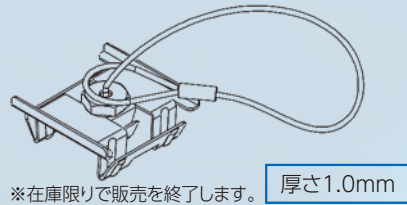


商品の特長 ～安心安全を守る命綱～



BBカチットワイヤー ラインナップ

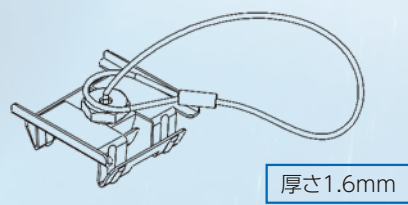
BBカチットワイヤー (標準品)



※在庫限りで販売を終了します。

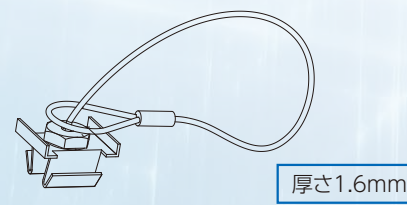
厚さ1.0mm

BBカチットワイヤー16



厚さ1.6mm

シングル専用BBカチットワイヤー



厚さ1.6mm

特注商品例

- ◆ワイヤーの長さの変更が可能です。
- ◆ワイヤーの材質をメッキスチールからステンレスに変更が可能です。
- ◆その他の仕様変更については、ご相談下さい。

BBカチットワイヤー推奨使用条件:
使用個数は、吊ボルト1本につき1個です。

使用荷重は、標準品では天井重量 **15kg/m²** までです。

BBカチットワイヤー16にすることで **20kg/m²** まで対応可能です。

天井重量 **20kg/m²超** 又は **特定天井** の場合は別途ご相談下さい。

使用個数は、吊ボルトピッチが910mmで設計しています

※吊ボルトピッチが離れている場合は、取付箇所を増やして下さい。
※吊ボルトピッチが1200mm～1500mm離れている場合は、左右に1個ずつBBカチットワイヤーを付けて下さい。

BBカチットワイヤー (標準) の使用目安

- ボード1枚張り
- 9.5mmのボード2枚張り
- スパンドレル etc...

BBカチットワイヤー16の使用目安

- 12.5mmのボード2枚張り
- 硬質・耐水等の重いボード

※天井重量には、天井ボード・Mバー・チャンネルの他に、そこに取付けている設備の重量も含まれます。

地震の時の

天井落下防止システム

既存の耐震設備を補完する、震災時の究極の安全システム

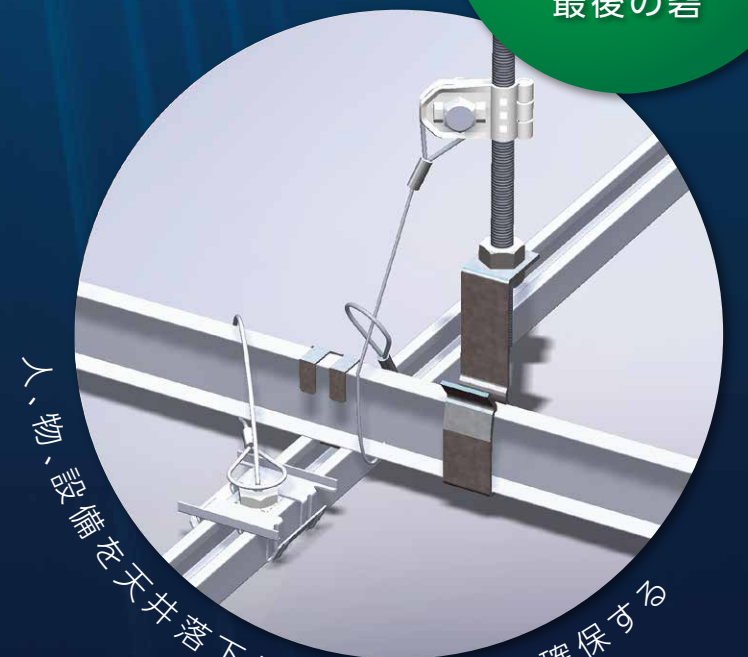
尊い人命と
重要データや設備
などの資産を守る
最後の砦

BBカチットワイヤー

(Mバーの落下防止)

BBクリッパー

(チャンネルの落下防止)



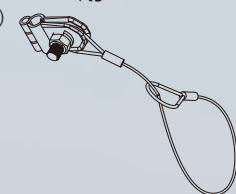
人、物、設備を天井落下から守る避難路を確保する

BBクリッパー ラインナップ

「BBクリッパー」W3/8用

(両端ループワイヤー付)

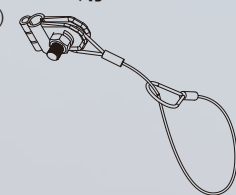
厚さ1.5mm



「BBクリッパー」W1/2用

(両端ループワイヤー付)

厚さ1.5mm



特注商品例

- ◆ワイヤーの太さ・長さの変更が可能です。
- ◆ワイヤーの材質をメッキスチールからステンレスに変更が可能です。
- ◆その他、加工や仕様変更については、ご相談下さい。

BBクリッパー推奨使用条件:
使用個数は、吊ボルト1本につき1個です。

天井重量 **20kg/m²** までです。

使用個数は、吊ボルトピッチが910mmで設計しています

※推奨使用条件の個数に満たない場合、十分な性能を発揮できない可能性があります。

使用条件等のご相談は下記電話番号または天井落下防止.comのご相談フォームよりお問合せ下さい。



日栄インテック株式会社

耐震営業部

〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-57-8

日栄インテック(株) 第二ビル

TEL:03-6756-0061 FAX:03-3895-1261

E-mail:taishin-info@nichieiintec.co.jp

http://www.nichieiintec.jp/

●詳しくは、下記までお問い合わせください。

☎0120-755-514

受付時間 9:30～17:30(土曜・日曜・祝祭日除く)

<http://天井落下防止.com>

天井落下防止についての詳しい情報を掲載しています。
相談フォームからメールでのお問い合わせもできます。
お気軽にご相談ください。

■企画・協力



株式会社 内山産業



天井落下防止.com

日栄インテック株式会社

www.nichieiintec.jp

天井落下防止システム

天井落下時のフェイルセーフを実現

取り付けが簡単な金具で、天井落下から「人・物・設備」を守り
避難経路を確保するフェイルセーフを実現する。

**N NICHIEI
INTEC**

BBカチットワイヤー +BBクリッパー

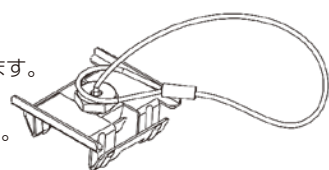
BBクリッパー

吊ボルトとチャンネルを
ループワイヤーで繋げることで、
ハンガーの破損による
天井落下を防ぎます。
安全使用荷重は20kg/m²です。

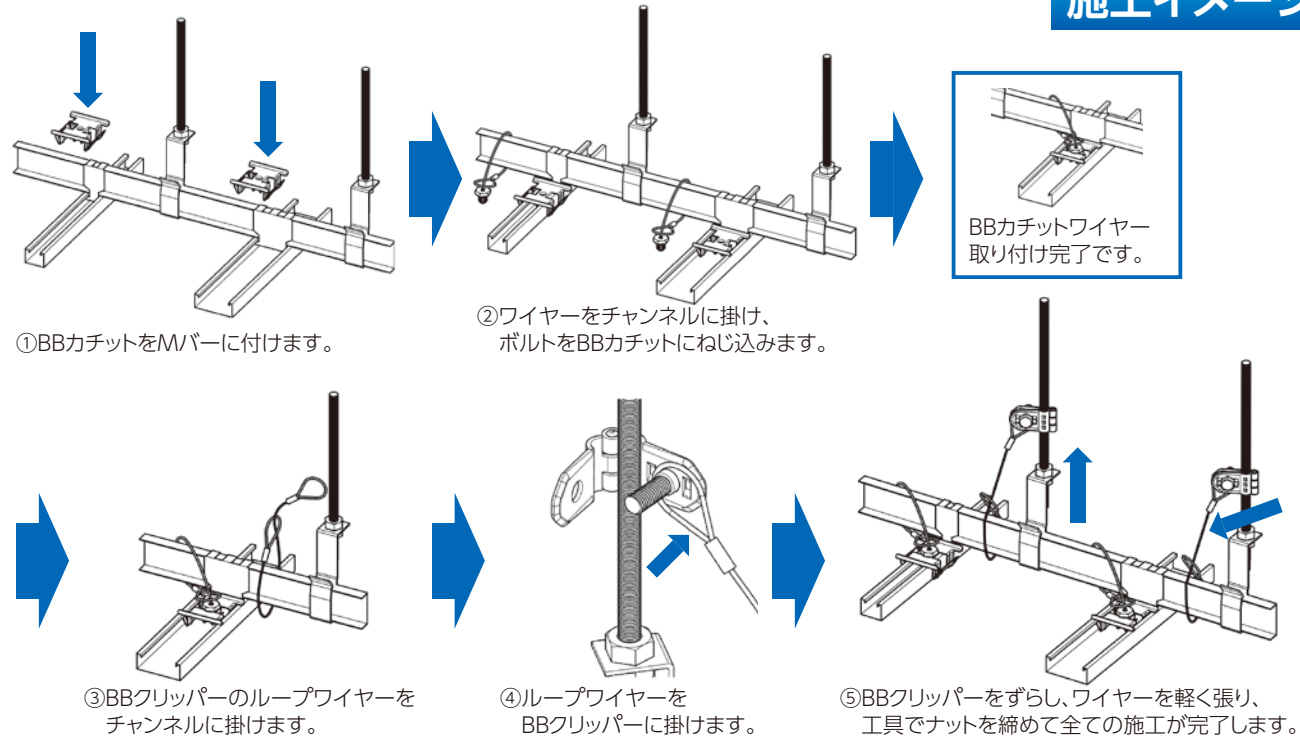


BBカチットワイヤー

Mバーにワンタッチで施工可能です。
ループワイヤーでチャンネルと繋げることで、
Mバークリップの破損による天井落下を防ぎます。
(Mバーのシングル・ダブル両方に対応)
材質は錆に強いZAM鋼板を使用しております。
標準品の使用最大荷重は15kg/m²です。



施工イメージ



耐震とフェイルセーフの違いは？

天井を落とさない技術には、耐震とフェイルセーフの2種類があります。
耐震(振れ止め補強)と、フェイルセーフ(落下防止)は相互補完の関係にあります。
天井落下防止システムは、このうちのフェイルセーフになります。

耐震とは…地震等の揺れに対して、耐えられるように補強することです。

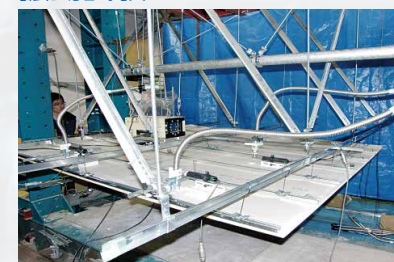
例：中地震や、水平地震力2.2Gに耐えられる強度に引き上げた耐震天井

フェイルセーフとは…大地震で天井が壊れても、天井下に被害を出さない安全設計です。

例：重さ15kg/m²までの天井が落下しても確実に受け止める金具

天井落下防止システムの機能確認試験

振動試験



東京工業大学・東京工芸大学指導の下、
様々な試験を行っております。

落下衝撃試験



天井落下をワイヤーの長さまでに制限します。

天井落下防止システムの導入事例

北海道大学様

文科省特定天井
広さ 276m²
高さ 6m以下
(その他多数導入)



静岡県教育委員会 科学技術高校様

国交省特定天井
広さ 426m²
高さ 7.2m
(その他多数の学校で
特定天井等に導入)



空港・駅舎



工場



教育施設